

# 着想 社交性 内省 アレンジ コミュニケーション

他の人にはない独自の視点からの豊かな発想でアイデアを出し、それらを組み合わせ、効率的に成果が出るようなスケジュールを考え実行します。(着想×アレンジ)

初めて会う人に対しても、臆せず時折ユーモアも交えながら話しかけ、相手に緊張感を与えずすぐに打ち解けて仲良くなります。(着想×社交性×コミュニケーション)

人に話すことで頭の中でいろんなことがつながり、次々と面白いアイデアが沸いてくる時もあるれば、一人になってじっくり考えることで一つひとつのアイデアを深めたり、そうする中でさらにまた別のアイデアをひらめいたりする時もあります。(着想×内省×コミュニケーション)

着想で面白いことを思いつくと、コミュニケーションでつい周りに話したくなり、話してみると周りがついていけずキョトンとされることもあるかもしれません。もちろんそれが悪い訳ではありませんが、着想→内省+アレンジ→コミュニケーションの流れで、着想のアイデアをより現実的なものに落とし込んでから周りに話すことで、より受け入れられやすくなり、採用、実現の可能性も上がるかもしれませんね。